

# 夏期反戦合宿のよびかけ

アジア共同行動日本連絡会議

来る8月30日(土)～31日(日)、山口県岩国市で夏期反戦合宿を開催します。ぜひ、多くの方々の参加をお願いいたします。

岩国では、基地の大強化が進められています。厚木からの空母艦載機移駐とそれに伴う愛宕山への米軍住宅・施設建設、F35配備が、2017年を目標に進められています。5月15日には、米軍住宅・施設建設にむけた工事が、岩国市民全体への十分な説明もなく開始されました。また、KC130空中給油機部隊の配備が7月15日に始まり、8月中に普天間から15機全機の移駐を完了させようとしています。加えて、すでに岩国基地は、オスプレイの低空飛行訓練や全国・韓国へ向けた中継の拠点基地として機能させられています。

岩国は、極東最大の海兵隊基地へと変貌させられるばかりか、集団的自衛権が行使されるようになってしまえば、朝鮮半島有事に対応した日米両軍の最前線の出撃拠点となってしまいます。すでに連日、米軍機、自衛隊機が入り乱れる訓練は格段に激化し、広島・島根西部から爆音被害の実態が報告されています。

いま岩国は、愛宕山米軍住宅・施設建設にむけた敷地造成工事が連日行われています。「愛宕山を守る市民連絡協議会」は、この事態を広く市民に訴える取り組みとともに、第2ラウンドの闘いの始まりとして全国に発信しています。7月12日「愛宕山に新たな米軍基地はいらない 7・12市民大集会」、7月15日KC130空中給油機岩国移駐抗議、そして“愛宕山を見守る集い”では、米軍住宅・施設の敷地造成工事に抗議するデモも毎回重ねられています。「岩国は負けない！」闘いは継続しています。

こうしたなかで、今年の夏期反戦合宿では、進められている岩国の基地強化、愛宕山米軍住宅・施設建設の現状などについて、田村順玄さん(岩国市会議員)から話していただきます。また、7月に、岩国市民とともに韓国のクンサン米軍基地の視察と住民との交流のための訪韓を行いました。クンサンを訪れた愛宕山を守る会の岡村さんをはじめとした方々の報告交流も予定しています。さらに、11月29日～30日の反基地国際シンポジウム(仮称)の岩国開催にむけた相談会も予定します。

ご参加のほど、よろしくをお願いいたします。

日 時 8月30日(土) 午後2時より午後9時  
31日(日) 午前9時30分より12時まで。

場 所 岩国市民会館第2研修室(二日間とも)

主な内容 8月30日(土) 岩国からのお話し(田村順玄さん)  
クンサン訪問報告会  
参加者交流会  
31日(日) 11月反基地国際シンポジウム開催にむけての相談会  
(愛宕山視察なども予定したいと思います)

参加費 1000円(食事、交流会費用などは別ですのでご了解ください)

宿 舎 市内ホテルなど、各自で確保をお願いします。

(問い合わせは、0774-43-8721まで)